八軒中央すまいるネット通信

Vol. 149

2014年（平成26年）10月　　発行　八軒中央地区の教育力向上協議会　企画会議

無灯火で死亡事故発生

「他人事ではない」

2014年（平成26年）9月16日（火曜日）　北

自転車同士衝突1人死亡

旭川の歩道上、高校生重傷

【旭川】15日午後6時10分ごろ、旭川市東旭川町旭正の道の歩道上で、上川管内当麻町の男子高校生（16）の自転車と、70代とみられる女性の自転車が正面衝突、女性が頭を強く打ち、搬送先の病院で約6時間後に死亡した。男子高校生は鼻の骨を折る重傷を負った。

旭川東署によると、女性の死因は脳挫傷。現場は幅たんな歩道で歩道幅は約2メートル。歩道は片側のみにあった。現場は事故当時、薄暗く、2人の自転車はともに無灯火だったとみられる。自転車のブレーキ痕はなかったという。

同署は女性の身元確認を急ぎ、情報提供を呼びかけている。女性は身長約155センチで中肉、茶色の花柄ブラウスとスポン、灰色ニット帽を身につけていた。

道警によると、自転車が事故の主原因をつくった死亡交通事故は、日高管内えりも町で1999年12月7日夕、男子高校生の自転車が歩道を歩いていた女性＝当時（58）＝をはね、女性が死亡した事故以来。自転車同士の死亡交通事故は珍しいという。

9.16北海道新聞から

旭川市内で痛ましい自転車事故が発生しました。男子高校生の自転車と７０歳代の女性の自転車が正面衝突し、女性が亡くなり、高校生も重傷を負った事故です。

私たちは常日頃、自転車はルールを守って乗ること、大人はお手本を示すことを呼びかけてきました。札幌市内では大きな事故は発生していませんが、無灯火自転車や携帯電話を見ながら自転車を運転する人を散見します。事故が起きてからは遅いのです。今回のように死亡事故など大きな事故になると「お金」では償うことができない「心の傷」を一生背負うことなります。今一度、家庭、学校、地域のなかでの注意喚起を強くお願いいたします。

この標識の意味はわかりますか。生活道路でも多く目にしますね。この標識がある場所では車両は必ず一時停止しなくてはなりません。当然、自転車も法律上軽車両ですから止まらなければなりません。

「止まれ」の標識を無視して通行する自転車を多く見ます。見通しの悪い交差点に多い標識です。必ず止まりましょう。

西区こども環境広場 に行ってみよう

１０月１３日（祝）に西区民センターで開催されるイベントです。毎年開催されており、子どもの環境活動発表会が行われるほか、今年は「食」がテーマで、星澤幸子先生の講演やサムライスタイルでおなじみ、「一世一代時代組パフォーマンス」の歌とダンスも披露されます。また、さんかくやまベェかるた大会、マイ箸作り教室など楽しめる内容がいっぱいです。

ぜひ、家族で出かけてみてください。

（西警察署）

○　９月１０日　１５時　　変質者出没

共同住宅の敷地内で、下半身を露出する変質が出没。

○　９月４日付け　　不審者出没

発寒地区で歩行中の女性に声をかけ、写真を撮られる事件が発生。

○　８月２２日付け　不審電話

警察官を名乗る男から「息子さんが痴漢行為で逮捕された」との電話、一方的に切る。